

# 穂 別

穂別地区4月1日住基人口 3,337人(1,608世帯)

<前月比 　△44人( △19世帯)>

# 地域自治区だより



<発行元> 〒054-0211

むかわ町穂別2番地1

むかわ町穂別総合支所 地域振興課

TEL(0145)45-2111

FAX(0145)45-3048

## 第2期第8回地域協議会が開催されました

第2期第8回目の穂別地域協議会が4月30日(金)に行われました。当初予定は21日開催でしたが、他の会議と重なったり、天候不順の影響からか体調を崩される方が何名か生じたため、急遽予定を延期して30日開催としました。以下に概要についてご紹介します。(詳細についてはむかわ町ホームページでも後日紹介します。)

### 《第8回穂別地域協議会の概要》

最初に行政側からの報告事項として、平成21年度特色ある地域づくり事業の実績報告があり、4本の一般枠事業のうち3月に実績報告のあった2本について概要が報告されました。1つ目は、「銀河鉄道の里」補修整備事業ですが、当初は一般枠限度の50万円を使って、富内銀河公園を年次的に補修整備するものでしたが、国の補正予算措置もつき、緊急を要する看板整備に内容を変更して取り組まれたものです。84千円の助成額です。2本目に報告されたのは、穂別地区景観整備事業です。穂別、花・緑いっぱい隊が穂別の景観を守り育てていく実践部隊として設立され、花いっぱいコンクールの開催や、各種花壇整備への助成、そして景観マップ作成を行いました。434千円の助成額です。

次に特別枠事業として実施された、マイカード普及事業と、富内地区自主防災会議事業について報告がありました。マイカード普及事業は、緊急医療用情報カードを作成し、病気等で倒れたときに救急隊員を通じて患者の医療情報を迅速的確に把握せしめ、一刻を争う救命に役立てようとするものです。穂別地区全世帯に各自治会の協力も得て配布し、趣旨等のPR活動を行ったものです。34万円弱の助成額です。富内地区自主防災会議事業については、取組2年目の継続事業で、地域への啓発活動と、防災(防火)研修会を開催したものです。助成額は2万円でした。

委員からはせっかく作成された景観マップをゴミとしないよう有効に活用する方策はないか?といった意見や、マイカード事業の今後の実効性をより高める取組みへの期待などが出されていました。

次には、旧和泉小学校を活用した木育推進事業について、やっと活用者が内定して近々移住してきて活動が始まる見込みについて報告されました。委員からは、より暖かく見守り、支援していく方向で進めていくよう、期待を込めた意見が出されていました。

次に協議事項に入り、前回会議で提案のあった住民意識調査アンケートについてが議題とされ、モデルとなる木曾町の事例を中心に、今後、むかわ町が総合計画を策定するために行う予定の住民アンケート調査との調整問題など検討していくこととしました。

次に、平成22年度事業として予定している、穂別、花・緑いっぱい隊の景観整備事業について、昨年、原芳弘氏が叙勲の栄に浴した記念に寄付されたお金を原資に取り組む事業について、特色ある地域づくり事業の特別枠として採用することについて議題とされ、景観を守り育てていくことは、第1期地域協議会の重点的な取組みとしてきた経過からして妥当である。との結論を得ました。

### 《第2期第9回穂別地域協議会の開催予定》

- 1 日 時：平成22年5月20日(木)午後7時00～
- 2 ところ：町民センター
- 3 内 容：H22特色ある地域づくり事業の審査  
町民アンケートについて